

平成23年度先進的事業計画 設置予定一覧

平成23年度多世代交流拠点等整備事業計画 募集・選定の結果、以下の事業計画が設置の内諾を受けました。

法人名称		設置予定地	事業の目的・運営
1	南吉田町町内会	南区南吉田町3-30(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ●本件は、地域まちづくりプランの作成、まちづくり委員会の結成及びまち普請の応募等、まちづくりに実績のある町内会が事業主体となり、住民によるまちづくりの一環として、幅広い地域住民の交流、情報提供及び相談サービス等を行う、開かれた交流サロンを整備する計画である。また、施設運営は町内会、商店街、地域住民有志及び専門家等が中心となった管理運営委員会を設立し、事務所を設けて行う予定になっており、地域住民の事業への参加を想定している。 ●本件事業計画は、町内会が中心となり、商店街や社会福祉協議会など地域の多様な主体を巻き込んだ拠点設置及び運営という点においても、また交流スペースであると同時に、歴史、文化、環境等を生かした地域の啓発活動に繋げ、誇りを持って住み続けられる地域社会を目指すというコンセプトにおいても、先進性を有している。 ●全国的に空き屋や空き店舗が増加している商店街において、空き家を活用して、地域全体の活性化とにぎわいづくりの創出につなげようとする点で、またまちづくりに関する市の制度等を積極的に活用しており、それらとの連携をはかっているという点でも、モデル的波及効果が見込まれる。
	事業所名称	事業開始予定日	
	(仮称) お三の宮地域コミュニティサロン	平成24年3月31日	
法人名称		設置予定地	事業の目的・運営
2	スマイルケア(有)	青葉区藤が丘 1-40-19	<ul style="list-style-type: none"> ●本件は、介護保険法に基づくデイサービス事業やグループホーム運営の実績が豊富な事業主体が、地域に開かれた事業所運営を目指して、周辺地域の幅広い住民の交流拠点を整備する計画である。 ●本件事業計画は、今後高齢化が加速する郊外住宅地において、民間事業者が主体となって、地域の活性化や顔なじみの関係構築を目指した交流拠点を、小規模多機能型居宅介護事業所と同一建物内で提供し、地域に根ざした課題解決に取り組もうとするコンセプトは、これからも整備が想定される介護事業所の運営に及ぼす相乗効果が期待できる点で、波及的効果が高いと言える。 ●超高齢社会の進展による高齢者の孤立や孤独死の増加、また、子育て世代や障害者とその家族等の幅広い住民による相互交流の減少など、地域の活力が低下している現状は他の地域においても多く見られ、その課題解決のために住民同士のつながりの顔なじみな関係構築に取り組む本整備事業計画は、全市的に見ても同様の課題で悩む幅広い地域に対する波及効果も有しているものと考えられる。
	事業所名称	事業開始予定日	
	(仮称) スマイル藤が丘	平成24年3月31日	
法人名称		設置予定地	事業の目的・運営
3	NPO法人 下宿屋バンク	瀬谷区宮沢町 1-24-11	<ul style="list-style-type: none"> ●本件事業計画は、生活に密着したニーズに応えるために「食を中心としたつながりづくり」「御用聞き」という二つを柱としている。まず弁当・惣菜・高齢者食の研究製造販売によって、施設のみならず地域の高齢者の食の質と利便性を高めるとともに、親子の食育の場所とすることにより、食を中心としたつながりづくりを目指している。また、寄り合い所として拠点に人々を呼び込むだけではなく、積極的に各戸口を訪問する「御用聞き」により、生活の利便性を高めるとともに市民の見守りの一環とする等、従来の拠点整備とは異なるこれらの先進性を有している。 ●弁当・惣菜販売による収益事業と、御用聞き及び出前による社会貢献事業とが融合している本件の事業計画は、地域活性化事業のモデルともなり得る。また、1拠点の対象を3,000世帯ほどの小学校区とすることにより他地域でも同様の取組を行いやすく、実際に、本整備計画による拠点を核として今後の事業の拡大も想定しており、広範囲への波及効果が見込まれる。
	事業所名称	事業開始予定日	
	(仮称) となりの台所	平成24年3月31日	